



お笑いタレント  
朝倉幸男(町田隼人)さん



### ★ 思い出の甘木鉄道レールバス

予備校生の時、毎日乗っていた「甘木鉄道レールバス」。当時、朝倉弁でアナウンスする車掌さんがいて、春には「右ば見てつかあさい！ 菜の花が満開になっちゃります！」、冬には「雪で進みませんばってんが、慌てず騒がず待ちよってつかあさい！」と流れ、イライラしていた車内が、ほっこりとなった思い出があります。何だかのんびりとした空気で朝倉の風景を見せてくれたレールバス。僕の思い出の景色です。

Bike is Life  
山田大五朗さん



◀朝倉市をロケ地にした「CYCLE&TRAIL FUKUOKA」のムービーにも、この場所が登場しています



### ★ 一直線の農道を自転車で疾走

豊かな風景が広がる朝倉市は、サイクリストにとってもすごく魅力的です。中でも、安川地区と筑前町弥永との境界付近を走るのがとても好きです。奥が秋月の山々に囲まれた一直線の農道。風を感じながら走り、音が聞こえなくなる瞬間の気持ち良さ。誰を連れて行っても喜びます。5～6月の麦の時期は、田畑が黄金に輝いて圧巻です。これから秋にかけて稲穂が育つ時期もきれいな景色が広がりますよ。



朝倉市地域おこし協力隊  
梅野風紗さん

### ★ 民泊でのんびり

私がオススメするのは民泊です！朝倉の民泊では、お家の人と一緒に農作業や料理をしたり、のんびり過ごしてみたり。ここでの時間は、何気ない田舎の生活の中にも、普段見過ごしてしまっているものが多くあることに気付かせてくれます。皆さんも朝倉の隠れた魅力を一緒に見つけ、「少し特別な朝倉」を体験してみませんか？

## 朝倉市の ココが好き

### ★ 私の一押し



第38代女王卑弥呼  
米倉奈那子さん

### ★ 平塚川添遺跡公園で古代体験

「平塚川添遺跡公園」は弥生時代の大規模な集落遺跡で、現在は集落景観や生態環境を体感できる公園となっています。

館内では、他ではなかなか体験できないような「火おこし」や「勾玉作り」などの古代体験をすることもできます！私も小学生以来の体験で夢中になりました。

### ★ 伝統の三奈木砂糖

古くから朝倉市の特産品として知られている「三奈木砂糖」。

現代で多用されるガス、石油を使わず、「薪」で砂糖を煮詰めています。農薬や化学肥料も一切使わず、昔ながらの製法を貫いているんですよ。

三奈木砂糖はさまざまな銘菓にも使われていて、注目を浴びています。

砂糖一粒一粒に職人の魂が込められた「三奈木砂糖」。お土産にもいかがでしょうか？



第38代女王卑弥呼  
武澤真奈美さん

### 女王卑弥呼が SNS で PR

2人の活動を追いつつ、朝倉の魅力を発信しているYouTube「Asakura ひみこチャンネル」は必見！「邪馬台国朝倉説を自分で語るようになろう」など、2人がさまざまなミッションに挑戦しています。あさくら観光協会の公式Instagram「@asakura0946」では、若者目線で映えるようなオススメスポットなどを紹介しています！ぜひご覧ください。

